



高月地域づくり広報紙

第 2 号

たかつき「地域力」第 45 号



あ っ た かつ き

高月地域のようす
(令和4年4月1日現在)
【人口】
男 4,670人
女 4,858人
計 9,490人
【世帯数】 3,471世帯

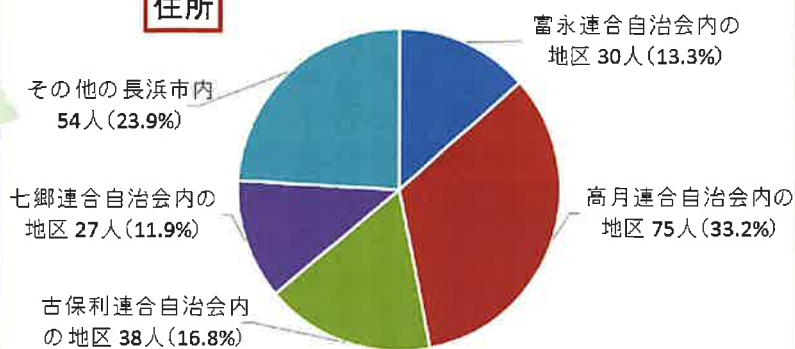
◆発行/高月地域づくり協議会広報研修委員会・高月まちづくりセンター
◆事務局/高月まちづくりセンター(長浜市高月町渡岸寺 141-1/月曜・祝日・年末年始休館)
Tel(0749)85-5204 Fax(0749)85-5744 Mail:machisen@a-takatsuki.org



令和3年度「高月まちづくりセンター利用者アンケート」の結果をお知らせします

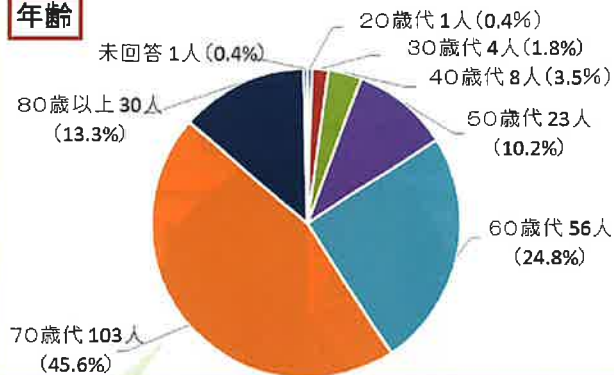
高月地域外にお住まいの方にも多くご利用いただいています。

住所

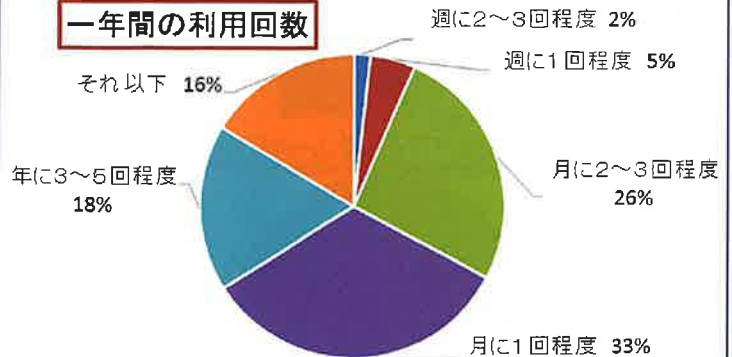


令和 4 年 3 月 1 日から 20 日の期間に、高月まちづくりセンターの利用者や自治会長等の方を対象に利用者アンケートを実施しましたので、その結果をお知らせします。
調査数は 260 名で、回答者は 226 名(回収率 86.9%)でした。ご協力いただきありがとうございました。

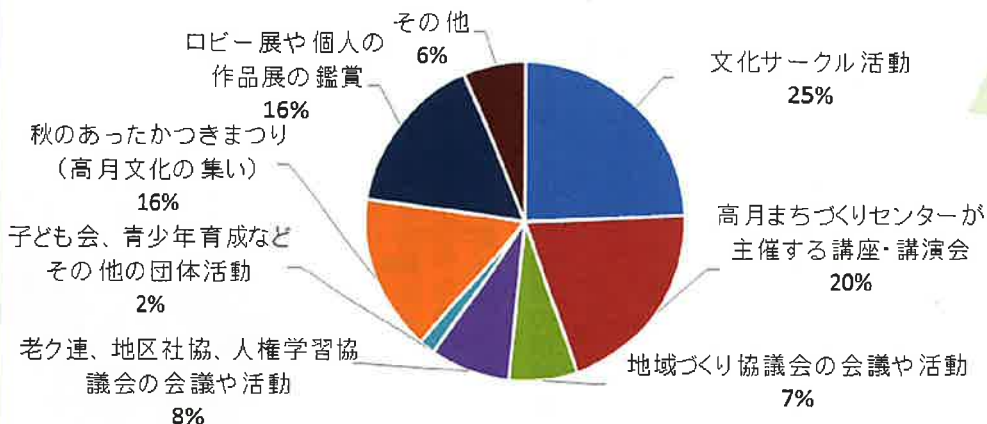
年齢



一年間の利用回数



一年間での利用内容(複数回答)

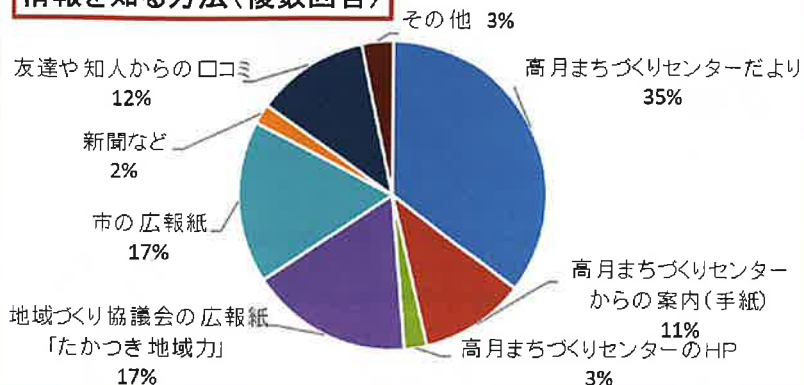


高齢者の方に多く利用していただいています。若い方にも利用していただくことが今後の課題です。

文化サークル活動や講座・イベントの他に、ロビー展や個人の作品展の鑑賞にも多くの方にお越しいただいています。



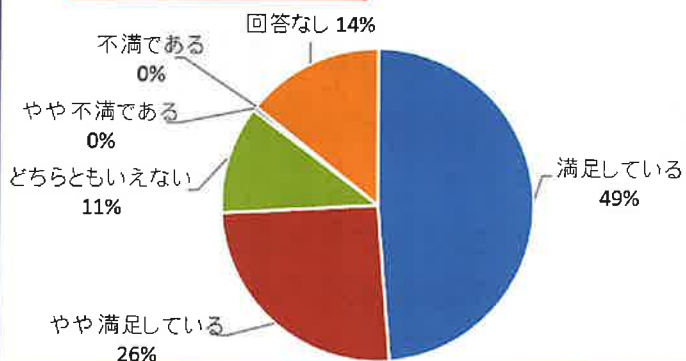
情報を知る方法(複数回答)



「講座や事業について、どのような内容のものと良いですか？」という問いには、歴史講座を希望される方が多く、他にも健康、料理、ものづくり、子ども向けの教室、ミニコンサート、映画会など多くのご意見をいただきました。今後の事業計画の参考にさせていただきます。

施設の利用や事業・講座などに対する意見・要望として、貸室利用の働きかけ、講師を招いての勉強会、サークルの入門講座、音楽や演劇の上演、秋に開催しました軽ト

講演会や講座の内容

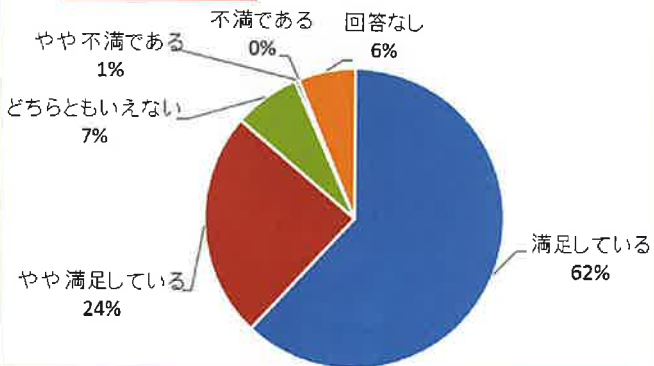


ラ市の定期開催などがありました。

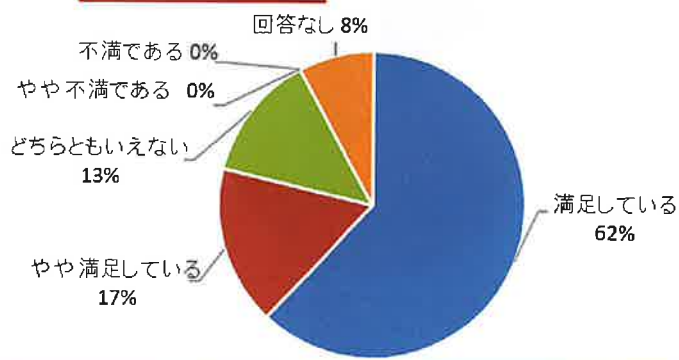
施設については、リニューアルにより明るくなり気持ちよく利用できる、清掃が行き届いていつもきれいだというご意見をいただきました。清掃は、長浜シルバー人材センターから週2回来ていただき、共用スペースをきれいにさせていただいています。そして、これからも皆さまの「美しい利用」をよろしく願います。

ギャラリー展示については、変化があり楽しみにしているというご意見をいただきました。今後も皆さまに楽しんでいただけるよう企画していきたいと思っています。

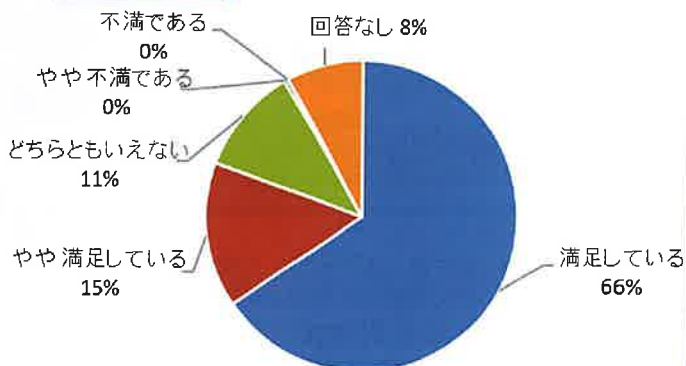
全体的満足度



開館日・利用時間



職員の対応



これからも高月地域の情報収集・活動交流の拠点として、気軽に利用していただけるよう、より一層努めていきたいと思っています。貴重なご意見をありがとうございます。

避難所に指定されました

高月まちづくりセンターは、指定避難所および指定緊急避難場所に指定されました。災害時に一時的に避難したり、避難した住民や災害により家に戻れなくなった住民が一定期間生活を送る施設となります。





令和4年度『高月まちセン講座』開講予定

❖歴史講座

5/22(日)

講師

箕田正道氏



「奥びわ湖の阿曾津千軒
伝承」と題しての講演です。

❖色鉛筆画教室

7/16(土)

講師

竹尾久之氏



色鉛筆と水彩絵
の具で描きます。

❖ゼンタングル教室

8/7(日)

講師

大橋優子氏



簡単なパターンを
繰り返し描くアートです。

❖和菓子作り教室

9/22(木)

講師

嶋津庄壹氏



秋のお彼岸に
おはぎを作ります。

❖干支切り絵教室

11/26(土)

講師

早川鉄兵氏



来年の干支「卯」
の切り絵を作ります。

❖原木シイタケ栽培教室

12/10(土)

講師

中川仁男氏

(長浜森林マッチングセンター)



原木を利用する
シイタケ栽培を学びます。

❖子育て支援講座
開催日・内容未定

「着物リフォーム教室」 参加者募集!

タンスに眠っている着物を素敵にリフォーム
しませんか? ご参加お待ちしております。

●日時 5月25日(水) 13時~16時

●会場 高月まちづくりセンター

●講師 横田久子さん

●募集人数 10名程度

●参加費 500円

●持ち物 リフォームしたい着物や反物、
裁縫セット●申込方法 5月6日(金)から電話にて受付を
開始します。

今回はデザイン選びと着物のほどこ方を習います。
今後は月2回(毎月第2・第4水曜日13時~16時)
の定期開催の教室となります。会費は月1,200円程
度の予定です。

→ 縞の喪服で仕立てたワンピース



↑ 家紋をボタンにしています



※リフォーム作品をまちセンで展示しています。

ご協力ありがとうございます

さつそくフー

ドBOXに

たくさんのご

寄付をいただ

きありがとうございました。

ごさいました。

ご家庭で余っ

ている食品があり

ましたらぜひ

ひお持ちください。



職員の紹介

所長 高山 平一郎

職員 廣木 政道

宮澤 智子

山岡 祐理子

酒井 ふき子

西澤 芳夫(夜間管理)

越中 修(夜間管理)

よろしく願います。

高月町の
のたか
らもの
板絵著色
②
いたえちやくしやく
つなぎます えま江戸時代
繁馬図絵馬

江戸時代

〔寛永一十七年(一六四〇年)〕

長浜市指定文化財

所有者:大円寺(高月)

大円寺観音堂に伝わる近
世の絵馬七面のうちの一面
です。絵馬は寺社への祈願や
願いがかなったお礼のために
奉納する絵入りの木製の板
のことです。

この絵馬は縦七六・五cm、
横九四・〇cmの大きさで、私
たちが普段よく目にする絵
馬よりも大きなものになり
ます。将棋の駒のような形
をしており、下地に金箔が押

されています。絵馬の両面
には、左右に立てた杭に縄でつ
ながれた一頭の黒毛の馬が
描かれています。馬は、後ろ
を振り返り、左後ろ足を少
し上げた静かな姿で立ってい
ます。

絵馬に書かれた銘文か
ら、当地出身とみられる紀
伊国(和歌山県)の住人が、寛
永一十七年(一六四〇年)九月
に奉納したことがわかりま
す。

江戸時代前期にさかのぼ
る優れた作品であり、当時
の人々の祈りを今日に伝え
る貴重な資料です。

(墨書銘)

「奉懸 御宝前」寛永十七年
辰九月吉日「紀伊国住 岩
坪信直」諸願成就皆令満足
敬白」

(高月観音の里歴史民俗
資料館 黒岩果歩)



あそぶせんけん

湖底に沈んだ村「阿曾津千軒」に思いを馳せて

5/22

高月まちセブ講座
歴史講座

(日) 10:00~11:30

演題「奥びわ湖の
阿曾津千軒伝承」

講師 箕田 正道 氏

(元滋賀県立高等学校社会科教員)

- 会 場：高月まちづくりセンター
2階 多目的ホール
- 募集人数：100名
- 参加費：無料
- その他：マスクを着用してください。



【講師紹介】

滋賀県彦根市在住。滋賀県立高等学校教諭として、2019年3月末まで勤務。その間、近江全域を探訪し、歴史研究の成果を学術雑誌に何度も掲載。他府県で、近江に関する話や、近江での現地研修会などで活躍。現在、中日新聞にて「近江探訪」連載中。

【参加申し込み方法】

どちらも、5月6日(金)から電話または高月まちづくりセンター窓口にて受付を開始します。
(☎85-5204 募集人数に達したら受付を終了します。) ※月曜日と祝日は休館日です。

6/11

高月地域づくり協議会
福祉部会事業

(土) 13:00~16:00

春のウォーキング
「阿曾津千軒を訪ねて」

西野集落西の海老越しから山越えして阿曾津集落跡を訪ねます。

現地では箕田正道氏の説明を聞きます。



- 行 き 先：阿曾津集落跡
- 集合場所：西野ほりぬき公園駐車場
- 募集人数：50名
- 参加費：無料
- その他：・片道約1時間のなだらかな林道を歩きます。
・小学生以下のお子さんは保護者が同伴してください。

子どもも
ぜひ参加
してね！阿曾津では
子ども限定
宝さがしを
するよ！